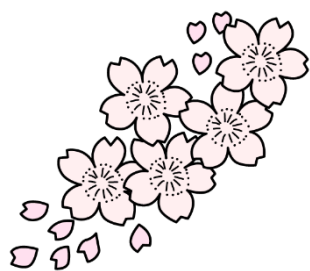


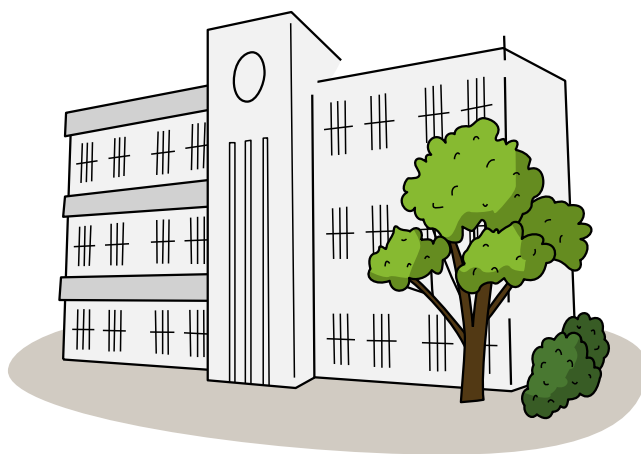
令和4年度



第2回

# 進路説明会資料

【進路の手引き 第2集】



渋谷区立原宿外苑中学校

# 目次

1	推薦基準及び手続について	p. 1
2	都立 推薦に基づく選抜	p. 2-4
3	私立 推薦入試	p. 5-6
4	都立 学力検査に基づく選抜	p. 7
4-1	第一次募集・分割前期募集	p. 7-10
4-2	分割後期募集・第二次募集	p. 11-12
4-3	その他 注意事項	p. 12-13
	<資料1> 推薦に基づく選抜	入学願書 p. 14
	<資料2> 第一次募集・前期募集入学願書	入学願書 p. 15
5	私立一般入試	p. 16
5-1	一般入試の制度	p. 16
5-2	一般入試について	p. 16
5-3	併願優遇について	p. 16
5-4	第一志望優遇について	p. 17
5-5	その他	p. 17
6	都立産業技術高等専門学校	p. 18
6-1	推薦入試	p. 18-19
6-2	学力検査に基づく選抜	p. 19-20
7	国立の高等学校および高等専門学校入試について	p. 21
	<資料3> 推薦志望届	p. 22
	<資料4> 併願優遇願	p. 23

# 1. 推薦基準及び手続きについて

## 推薦基準（原宿外苑中学校としての基準）

- (1) 本校在学中に、何事にも努力し、他の生徒の模範となっていること
- (2) 志望する上級学校が第一志望であること
- (3) 志望する上級学校への志望理由が明確であり、入学後の学校生活に意欲的に取り組めると認められること
- (4) 志望する上級学校が定めた推薦基準に該当すること（私立）

※上記の4点について校内の推薦委員会にて審査があります。

## 推薦の手続き

- ① 10月27日からの面談で推薦志望の有無を確認します。
- ② 推薦志望者は推薦志望届を作成し、期日までに提出します。
- ③ 校内推薦委員会の厳正な審査を参考にして、校長が被推薦者を決定します。（推薦志望届に基づく校長面接を予定しています。）
- ④ 結果を12月の面談前までにお伝えします。

## 調査書に記載される成績について

調査書に記載される3年時の評価・評定は、4月1日～12月31日までの学習状況を総合したものとされています。この評価・評定を用いて志願する高校の推薦基準をクリアしているかどうかで判断します。なお、都立高等学校入学者選抜実施要綱に従って、調査書の内容が記載された「調査書記載事項通知書」を発行し、1月17日（火）までにすべての家庭にお知らせします。

## 2. 都立 推薦に基づく選抜

### 一般推薦

基礎的な学力を前提に、思考力、判断力、表現力等の課題を解決するための力や、自分の考えを相手に的確に伝えるとともに、相手の考えを的確に捉え人間関係を構築するためのコミュニケーション能力など、これからの社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する。

### 文化スポーツ特別推薦

(以下、「特別推薦」という。) 令和4年度生入試は93校で実施

各都立高校の個性化・特色化を推進するため、卓越した能力を持つ生徒の力を評価し、選抜する。

同一の学校であれば、一般推薦にも出願することができる。

### 理数等特別推薦

立川高校(創造理数科)において実施する。

### (1) 日程

出 願	(入力期間) 令和4年12月20日(火) から令和5年1月18日(水) まで ※入力期間とは、インターネットを活用した出願(以下「インターネット出願」という。)において、インターネット上の出願サイト(以下「出願サイト」という。)に志願者情報等を入力することが出来る期間のことである。 (書類提出期間) 令和5年1月12日(木) から1月18日(水) まで ※書類提出期間とは、出願サイトへの入力に加え、出願に要する書類を志願先の都立高校へ提出する期間のことである。 インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	
検 査	令和5年1月26日(木)	1月27日(金)
合格者の発表	令和5年2月 2日(木)	午前8時30分(出願サイト上で発表) 午前9時30分(校内掲示)
合格者の手続き	令和5年2月 2日(木) 2月 3日(金)	午前9時30分～午後3時30分 午前9時30分～正午

### (2) 応募資格(抜粋)

①～③のすべてを満たし、志願する都立高校を第一志望とする者。

- ① 令和4年12月31日現在、中学校に在籍し、令和5年3月に都内の中学校を卒業する見込みの者。
- ② 一般推薦あるいは特別推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた者。
- ③ 保護者と同居している者で、令和4年12月31日現在、都内に住所を有し、それ以降も都内に住所を有し、かつ入学後も引き続き都内から通学することが確実な者。

### (3) 出願について

必要書類（一般推薦・特別推薦共通）

（一般推薦・特別推薦共通のもの）

入 学 願 書	出願サイトに必要事項を入力します。
調 査 書	中学校で作成します。 （中学校でまとめて、提出します。）
自己PRカード	志願者が黒のボールペンで自筆する。 鮮明であればコピーしたものも可。
入 学 考 査 料	入学検査料2,200円 出願サイト上での決済又は所定の納付書による納付とする。 （納付書による場合は、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収書の画像を出願サイトにアップロードする。） ※一般推薦と特別推薦と両方受験する人は4,400円

（それぞれ別のもの）

一般推薦 一般推薦書（中学校で作成します。）

特別推薦 文化、スポーツ等特別推薦書、理数等特別推薦書（中学校で作成します。）

※なお立川高校（理数科特別推薦）は、この他に「科学分野等の研究に関するレポート」（A4判

### (4) 出願方法

一般推薦の場合： 1校1コースまたは1科に限り出願することができる。志願変更はできない。

専門学科（工業など）で同一の学科内に2科（2分野）以上ある場合（ただし、芸術科をのぞく）は、第2志望を選ぶことができる。ただし、選べないケースもある。

選択可能なケース	例) 六郷工科高校	第1志望を六郷工科高校のデュアルシステム科とした場合、同じ学科のプロダクト科を第2志望に指定することができる。
選択不可なケース	例) 松が谷高校	第1志望を松が谷高校の外国語コースとした場合、普通科を第2志望にすることはできない。

特別推薦の場合： 種目を1つ指定し、1コースまたは1科に限り出願します。志願変更はできない。  
また当該都立高校の一般推薦にも出願することができる。

理数特別推薦の場合： 1校1科に限り出願します。他の推薦に基づく選抜に出願することはできない。

## (5) 選考方法

総合成績と入学願書による志望および都立高校長が必要とする資料（自己PRカードを含む）により合格者を選考します。

### 総合成績に含まれるもの

- ① 調査書 以下のうち、どちらかを用いて点数化し、調査書点とします。
  - (ア) 評定（通知表の5, 4, 3, 2, 1）の合計
  - (イ) 観点別学習状況の評価（同A, B, C）を数値化したもの
- ② 個人面接 →自己PRカードが面接資料として活用されます。
- ③ 作文または小論文
- ④ 実技検査 （パーソナルプレゼンテーション、壁新聞作り、作図等、理数科は科学的な取り組みに関するレポート）

## (6) 合格発表

- ① 出願サイト上で個別の可否発表を行います。
  - ② 入学願書提出校における掲示されます。
- ※受検票は発表後も保管してください。推薦と文化・スポーツ特別推薦は別に掲示されます。

## (7) 合格者手続き（入学確約書の提出）

- ① 入学手続期間内に入学確約書を提出します。（合格したら、必ず提出してください）
  - 入学確約書を提出するのに印鑑（スタンプ印は不可）が必要です。
  - 指定期間内に入学確約書を提出しない者は、合格を放棄したものとみなします。
- ② 合格発表日の翌日から起算して5日以内までに入学料を納付しなければなりません。
  - 納付場所は納付書の裏面に記載されています。（銀行、郵便局などです。）
  - 入学料は全日制5,650円、定時制2,100円です。
  - 納入期限は入学発表翌日から起算して5日以内です。入学料の納付がない場合、入学確約書は無効となります。確実に納付してください。
- ③ 合格したら期間内に必ず手続きを行ってください。辞退することはできません。

## (8) その他

- ① 推薦に基づく入試で募集する人員は普通科で20%以内、工業に関する学科50%以内、それ以外の学科で30%以内です。
- ② 都立高校の推薦入試では入学手続きだけでなく、受検を辞退することがないようにしてください。やむを得ない理由のため受検できなかった場合及び、合格発表後に辞退した場合は、その事情を明らかにした「理由書」が必要になります。
- ③ 推薦による選抜によって不合格になった場合、学力検査に基づく選抜で同じ学校を受検することも可能です。またその際に、推薦入試不合格による有利・不利が生ずることはありません。

## 3. 私立高校 推薦入試

私立高校は公立高校と違い、独自の教育方針に基づいて教育を行うので、それぞれの特色をよく理解することが大切です。なお、すべての私立高校の入試要項と願書は中学校にありません。説明会等に参加して各自で入手してください。

### (1) 推薦入試を受験する条件

- ① その高等学校が第一志望であり、合格したら必ずその学校に入学すること。
- ② 中学校長の推薦があること。(本校の推薦基準は本誌 1 ページをご覧ください)
- ③ 高等学校が示す基準を満たしていること。(学校成績、欠席・遅刻日数など)
- ④ 各高等学校が個別相談等を実施している場合は、それを受けていること。
- ⑤ 入試相談で出願が認められること。(入試相談を行わない学校もあります)

### (2) 推薦入試の定員

東京都では、私立高校の推薦入試入学者数は定員の50%以内と枠が決められています。(残りの50%は一般入試となります。)

### (3) 高等学校が示す基準について(例)

- ① 学習成績に関する基準 (私立入試では評定の数値をそのまま合計します)  
例) 第3学年の国・数・英の3教科の評定合計が「12以上」。  
または 国・社・数・理・英の5教科の評定合計が「19以上」。  
全9教科に「1」や「2」の評定を含まないこと。
- ② 欠席(遅刻・早退)日数を定めています。  
例) 中学校3年生の「欠席・遅刻・早退」がいずれも10回以内。  
1・2年生の各学年に各々20回以上ないこと。

\* 病気やケガなど事情のある場合は、その理由を申し出て、その事情を高校が認めれば、推薦入試の出願をすることができます。

### (4) 出願準備と出願、試験内容について

- ① 入試相談が必要：入試相談の結果を受けてから出願の準備を始めます。
- ② 出願書類に下書きをし、要項ごとまとめて担任に提出してください。  
中学校側で必要な書類を作成します。
- ③ 都内私立高校の推薦入試の願書受付は令和5年1月15日以降で各学校が定めます。
- ④ 推薦入試は令和5年1月22日以降に実施されます。
- ⑤ 選抜は中学校長の推薦書、調査書、作文、面接、実技(適性検査)等で行います。

## (5) 入試相談について

出願に先立ち、中学校の教員が高校を訪問して事前の相談を行います。この相談で正式に「推薦入試」で出願できるかがわかります。この入試相談は12月15日(木)から始まり、ほとんどの高校が数日で終わります。



## 4. 都立 学力に基づく選抜

### 1 第一次募集・分割前期募集

#### (1) 日程

出願	(入力期間) 令和4年12月20日(火) から令和5年2月 7日(火) まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水) から2月7日(火) まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。
願書取り下げ	令和5年2月13日(月) 午前9時～午後3時
再提出	令和4年2月14日(火) 午前9時～正午
学力検査	令和5年2月21日(火) 集合 午前8時30分
面接・実技検査	令和5年2月21日(火) 以後、各学校が定める日時
合格者の発表	令和5年3月 1日(水) (全日制) 午前8時30分(出願サイト上で発表) 午前9時30分(校内掲示) (定時制) 午前8時30分(出願サイト上で発表) 午後4時(校内掲示)
合格者の入学手続き	令和5年3月 1日(水) (全日制) 午前9時30分～午後3時30分 (定時制) 午後4時～午後8時 3月 2日(木) (全日制) 午前9時～正午 (定時制) 午後4時～午後8時

#### (2) 第一次募集及び分割前期募集の違い

第一次募集では定員全てを募集します。その際、定員に満たなかった学校は第二次募集を行います。

(第二次募集出願 全日制3月6日、定時制3月22日)

分割募集を行う高校は第一次募集期間(分割前期)と全日製の第二次募集期間(分割後期)の2回に分けて募集を行います。ですから、分割前期の募集人数は、第一次募集よりも少なくなります。

#### 分割募集を行う高等学校

全日制 普通科	日本橋 青井 蒲田	八潮 足立新田 足立東	田園調布 淵江 東村山	深沢 南葛飾 秋留台	竹台 羽村	大山 府中東	田柄 山崎
専門学科	練馬工業 業	野津田(体育)	中野工業				
昼夜間 定時制	一橋	浅草	荻窪	八王子拓真	砂川		

#### (3) 応募資格(抜粋)

- 全日制の場合は
- ① 保護者と同居している者
  - ② 都内に住所を有する
  - ③ 引き続き都内から通学することが確実な者
- 定時制の場合は
- ① 都内に住所または勤務先を有する者
  - ② 入学後も引き続き都内に住所または勤務先を有する者

#### (4) 出願について

##### 必要書類

入学願書	中学校で配布します。* <sup>1</sup> 。(本誌16ページ<資料2>をご覧ください。)
調査書	中学校で作成します。
自己PR カード	入試に面接がある高校を受検する→願書と一緒に提出します。 入試に面接がない高校を受検する→入学書類と一緒に提出します。* <sup>2</sup>
入学考査料	入学考査料2,200円 出願サイト上での決済又は所定の納付書による納付とする。 (納付書による場合は、納付書裏面に記載の納付場所で納付した領収書の画像を出願サイトにアップロードする。)
スピーキングスコア レポート	東京都教育委員会から送付されてくる予定です。

\*<sup>1</sup> チャレンジスクール、(六本木高校、桐ヶ丘高校、稔ヶ丘高校、大江戸高校、世田谷泉高校、八王子拓真、小台橋高校(仮称))のうち八王子拓真高校以外の高校および、昼夜間定時制(荻窪高校、一橋高校、浅草高校、八王子拓真高校、砂川高校、新宿山吹高校、)、通信制の高校(一橋高校、新宿山吹高校、砂川高校)の各校の願書はそれぞれ高校で印刷・配布を行うため、自分で願書を取りに行きます。

\*<sup>2</sup> 推薦に基づく選抜において同一校を受検している場合でも、改めて自己PRカードを作成(鮮明であればコピー)し、提出します。

#### (5) 出願方法

1校1コースまたは1科に限り出願します。ただし、志望する同一都立校校内に同一の学科内に2(2分野)以上ある場合はすべての科に志望順位をつけて出願することができます(芸術に関する学科を除きます)。第二志望がないときは「なし」と書きます。(普通科は書きません)

例) 園芸高校 第一志望 園芸科 第二志望 食品科 第三希望 動物科

※調査書は中学校でとりまとめて提出します。

#### (6) 志願変更

出願後、1回に限り志願変更することができます。ただし、一度取り下げた高校に再度提出することはできません。また、出願した学科の志望順位の変更もできません。

再提出 取下げ		全日制	定時制		
			定時制単位制		定時制単位制以外
			チャレンジスクール(注1) 八王子拓真高校(チャレンジ 枠)及びグループ A(注2)	グループB(注3)	
全日制		○	×	×	×
定時制	定時制単位制	○	○	×	×
	グループB(注3)	×	×	×	×
	定時制単位制以外	×	×	×	×

(注1) チャレンジスクールとは、六本木高校、大江戸高校、世田谷泉高校、稔ヶ丘高校及び桐ヶ丘高校、小台橋高校

(注2) グループAとは、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)及び砂川高校。

(注3) グループBとは、新宿山吹高校、六郷工科高校、飛鳥高校、板橋有徳高校、青梅総合高校及び東久留米総合高校。

## (7) 学力検査

- ① 期日 令和5年 2月 21日 (火)
- ② 学力検査を行う全日制及び定時制の集合時刻及び時間割

集合	午前	8時 30分			
第1時限	午前	9時 00分	～	午前	9時 50分 (50分) 国語
第2時限	午前	10時 20分	～	午前	11時 10分 (50分) 数学
第3時限	午前	11時 40分	～	午後	0時 30分 (50分) 英語 (最初の10分間はリスニングテスト)
第4時限	午後	1時 30分	～	午後	2時 20分 (50分) 社会
第5時限	午後	2時 50分	～	午後	3時 40分 (50分) 理科

\*国際高校及びエンカレッジスクールとして指定された都立高校の時間割は、各都立高校が決める。

- ③ 面接、実技検査等を行う科及びコースについては、2月21日(火)以後に各都立高校が定める日時に実施します。
- ④ エンカレッジスクールとチャレンジスクールの検査内容
  - 作文または小論文
  - 面接(1～2分の自己PRスピーチのある高校あり)
  - 実技検査(日本語のスピーチを聞いて考えをまとめるなど、各校より公表)

## (8) 選考方法

総合成績、入学願書による志望および都立高校長が必要とする資料により合格者を選考します。

### 総合成績に含まれるもの

- ① 学力検査の合計得点 + 調査書点 + スピーキングテスト (合計1020点)
- ② 面接、作文または小論文、実技検査
  - 面接と作文(小論文)を両方行う学校もあります。
  - 学力検査の合計得点と調査書点の比重は、全日制で7:3、定時制で7:3または6:4です。
  - 学力検査は全日制が国語・数学・英語・社会・理科の5教科、定時制は5教科の中から3教科以上を高校側が選択して行います。
  - 総合芸術高校、駒場高校保健体育科、野津田高校保健体育科については、国数英の3教科と実技検査で、合計得点と調査書点の比重は6:4です。
  - 都立高校共通問題はマークシート式と記述式で出題されます。

### 自校作成の問題で学力検査を行う高校

- ① 自校で作成した学力問題3教科(国語、数学、英語)及び都立高校共通問題2教科(社会、理科)で行う学校  
日比谷 戸山 青山 西 八王子東 立川 国立 新宿 墨田川 国分寺
- ② 国際高校は、英語が自校作成、その他の教科は都立高校共通問題で行う。
  - 学力検査において、一部の教科について比重を高くする学校があります。  
(「傾斜配点」といいます。)

**例** (ア) 英語の得点を2倍して学力検査の合計得点を出す：国際

(イ) 数学・理科の得点をそれぞれ1.5倍して学力検査の合計得点を出す：科学技術

- 面接を実施する高校では、面接資料として自己PRカードを活用しますが、点数化されません。

## (9) 合格者の決定方法

### 学年制普通科

- 募集人員の8割を男女別に総合成績順で合格者を決め、2割を男女混合の総合成績順で合格者を決めます。

### 単位制普通科、その他の学科・コース

- 男女混合の総合成績順で合格者を決めます。
- 学科内に2科（2分野）以上ある専門学科では科（分野）ごとに、その科（分野）を第1志望とした者のうちから総合成績順に合格者を決めます。
- 第1志望で募集人員に達しない科（分野）は、志望の順位に基づき、総合成績順に充足します。

## (10) 合格発表

- ① 出願サイト上で個別の合否発表を行います。
  - ② 入学願書提出校における掲示されます。
- ※受検票は発表後も保管してください。

## (11) 合格者手続き（入学確約書の提出）

- ① 合格していたら入学手続き期間内に受検票をもって受検校へ行き、合格通知書と入学確約書を受け取ります。
- ② 入学手続き期間内に入学確約書を提出します。（合格したら、必ず提出してください）
  - 入学確約書を提出するのに印鑑（スタンプ印不可）が必要です。
  - 指定期間内に入学確約書を提出しない者は、合格が認められません。
- ③ 合格発表日の翌日から起算して5日以内までに入学料を納付しなければなりません。（5日目が土日祝日に当たる場合は金融機関等の翌営業日）
  - 納付場所は納付書の裏面に記載されています。（銀行、郵便局などです。）
  - 入学料は全日制5,650円、定時制2,100円です。
- ④ 入学料の納付がない場合、入学確約書は無効となります。確実に納付してください。
- ⑤ 合格したら期間内に必ず手続きを行ってください。

## (12) インターネット出願

- ① 全ての都立高校にてインターネット出願が行われます。
- ② 志願者がインターネット上の出願サイトに必要な情報を入力、入学願書を印刷し、案内に従って入学考査料の決済をします
- ③ 志願者は入学願書を記入し、中学校に提出して、中学校の確認を受けた後、都立高校長宛に追跡可能な方法により郵送します。（中学校側から発送）
- ④ 出願先の学校が指定する日以降に、出願サイトから受検票を印刷します。

## 2 学力検査に基づく選抜 分割後期募集・第二次募集

### (1) 日程

#### 分割後期募集・全日制第二次募集

出願	令和5年3月6日(月)	午前9時～午後3時
願書取り下げ	令和5年3月7日(火)	午前9時～午後3時
再提出	令和5年3月8日(水)	午前9時～正午
学力検査	令和5年3月9日(木)	午前8時30分集合
実技検査・面接	令和5年3月9日(木)以後、各高校が定める日時	
合格者の発表	令和5年3月15日(水)	正午
合格者の 入学手続き	令和5年3月15日(水) 3月16日(木)	正午～午後3時 午前9時～正午

#### 定時制第二次募集

出願	令和5年3月22日(水)	午後3時～午後7時
願書取り下げ	令和5年3月23日(木)	午後3時～午後7時
再提出	令和5年3月24日(金)	午後3時～午後7時
学力検査等	令和5年3月27日(月)	各学校が定める時刻
合格者の発表	令和5年3月28日(火)	午後3時
合格者の手続き	令和5年3月28日(火) 3月29日(水)	午後3時～午後7時 午後3時～午後7時

東京都教育委員会より出されている都立高校入学者選抜実施要綱に『一人でも多くの生徒の都立高校への進学を保障する趣旨から、すでに国立・私立高校に入学手続きを終えている生徒については、以後の募集への出願を遠慮すること』とあります。また、分割後期募集および全日制第二次募集の合格者は定時制第二次募集に出願することはできません。

### (2) 出願方法

1校に限り出願することができます。志望校に複数の学科やコースがあり、募集がある場合は志望の順位を付けることができます。(芸術に関する学科を除く。)

### (3) 志願変更

出願後、1回に限り志願変更することができます。ただし、島しょの高校や一度取り下げた高校に再度提出することはできません。

※定時制第二次募集をしている都立高校からの変更について1回に限り行うことができます。

#### (4) 分割後期募集および全日制第二次募集における学力検査

集合	午前	8時30分			
第1時限	午前	9時00分～午前	9時50分(50分)	国語	
第2時限	午前	10時20分～午前	11時10分(50分)	数学	
第3時限	午前	11時40分～午後	0時30分(50分)	英語	

※エンカレッジスクールに指定された高校および定時制高校の検査の日程は各高校で指定されます。

#### (5) 合格者手続き（入学確約書の提出）

- ① 合格発表は入学願書提出校です。当該都立高校のホームページにも掲載されます。入学手続き期間内に入学確約書を提出します。(合格したら、必ず提出してください)
  - 入学確約書を提出するのに印鑑(スタンプ印不可)が必要です。
  - 指定期間内に入学確約書を提出しない者は、合格が認められません。
- ② 合格発表日の翌日から起算して5日以内までに入学料を納付しなければなりません。
  - 納付場所は納付書の裏面に記載されています。(銀行、郵便局などです。)
  - 入学料は全日制5,650円、定時制2,100円です。
- ③ 入学料の納付がない場合、入学確約書は無効となります。確実に納付してください。
- ④ 合格したら期間内に必ず手続きを行ってください。

### 3 その他 注意事項

#### 事故や病気等により、通常の学力検査の方法で受検することが困難な場合

特別措置を希望する際は、「事故や病気等による学力検査上の措置申請書」により申請することができます。(本誌17ページ<資料4>をご覧ください。)

第1次募集の検査日当日に、インフルエンザ等に罹患し、中学校長が出席停止の措置を行った場合や新型コロナウイルス感染症への感染が疑われ、第1次募集で出願した都立高校を受検することができない場合等、追検査を受検することができます。

詳細は担任にご相談ください。

#### 自己申告書について

欠席日数について、その理由を説明する必要がある場合など、都立高校に理解してほしい事情を説明する必要がある場合、志願者が自己申告書を提出することができます。提出は志願者及び保護者が記入し、厳封の上、願書とともに高校に提出します。

### 入学願書の記入上の注意

- ① 入学願書等に記載される氏名等の文字は、住民票に記載されているものを使用します。  
住民票に記載の文字が常用漢字表外字の文字である場合は、その文字を常用漢字で代用しても差し支えありませんが、調査書等の書類と統一しなければなりません。  
例：「澤」と「沢」、「邊」と「辺」と「辺」、「高」と「高」
- ② 外国籍を有する志願者の場合も、住民票に記載されている氏名を記入することになります。担任にご相談ください。
- ③ 「調査書に記入する氏名表記等の確認」をお渡しますので後日提出してください。
- ④ 願書の記入は「保護者」の欄及び署名欄は保護者が記入します。
- ⑤ 保護者の現住所が志願者と同じ場合は「志願者と同じ」と記入してください。  
志願者と保護者の現住所が異なる場合は保護者の現住所を願書に記入し、かつ住所が異なる理由を書いた具申書を受検する高等学校長に提出する必要があります。

### 調査書の「諸活動の記録」について

道徳及び特別活動等や、その他の学校内外の活動のうちから、志願者において特筆すべき活動を取り上げ、活動の事実や実績を客観的な記録として記入します。記入内容については後日書面にて自己申告していただきます。

- (例)
- ・ 図書委員として「図書だより」の作成を担当（第3学年）
  - ・ テニス部員として区大会新人戦で3位入賞（第1学年）
  - ・ ○○検定○級を取得（第3学年）
  - ・ 文化祭の学級演劇で衣装係を担当（第2学年）
  - ・ 高齢者福祉施設を定期的に訪問（第1学年～第3学年）〈東京都立学校入学者選抜実施要項より〉

### 学力検査等得点の本人得点の開示

得点の本人への開示ならびに答案の開示には本人または保護者による請求申請書が必要です。開示請求の受付開始日は時期は以下の通りです。受付時に交付日を記載した受付票が交付されます。

- ア 推薦に基づく選抜及び第一次募集・分割前期募集 令和5年 3月 3日（金）以後  
イ 分割後期募集・全日制第二次募集 3月17日（金）以後  
ウ 定時制第二次募集以降の募集 合格発表日

ただし、合格者は令和5年5月1日（月）が受付開始日となります。

※受付終了日は合格・不合格者とも令和5年8月31日（木）とする。

請求は各高校で行います。請求時には請求書以外に受検票や身分証明書が必要になります。保護者が請求するときには、受検票と本人確認ができるものの両方が必要になります。請求すると受付票が渡されます。この受付票に記載された交付日以後に再び高校に行き、受付票を提示し、受検票や身分証明書により本人確認ができると学力検査等得点票が受け渡されます。保護者が受領するときには、受検票、本人確認できるもの、及び受検者と保護者の関係を証明するもの（住民票の写しなど）の提示が必要になります。

### 令和5年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目について

【URL】 [https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press\\_release/2022/release20220922\\_01.html](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press_release/2022/release20220922_01.html)

# ＜資料1＞ 推薦に基づく選抜 入学願書

(様式3) 令和5年度 東京都立高等学校入学願書 (特別推薦 / 一般推薦)

令和5年度 東京都立高等学校受検票

東京都立  高等学校長 殿

出願区分

志望校 (第1志望)	高 校 コニス 科(分野) 部	一つの種目等を指定して記入する。 志望の種目等	※ 特別 受検 番号
志願者	高 校 コニス 科(分野) 部	※ 特別 受検 番号	※ 特別 受検 番号
保護者	高 校 コニス 科(分野) 部	※ 特別 受検 番号	※ 特別 受検 番号
フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
氏名	氏名	受検者氏名	受検者氏名
生年月日	年 月 日	在学(出身)中学校名	在学(出身)中学校名
現住所(出願時の住所)	〒 年 月 日 歳	検査会場名	検査会場名
入学式までの転居予定の人は入学後の住所	〒 年 月 卒業見込	※	※
在学(出身)中学校名	立 立	フリガナ	フリガナ
卒業年月	年 月	受検者氏名	受検者氏名
現住所(出願時の住所)	〒 年 月 卒業見込	在学(出身)中学校名	在学(出身)中学校名
入学式までの転居予定の人は入学後の住所	〒 年 月 卒業見込	検査会場名	検査会場名

特別推薦	特別推薦
一般推薦	一般推薦

※ 特別推薦又は一般推薦を赤色の○で囲む。  
なお、特別推薦と一般推薦の両方を志願する者は、両方をそれぞれ赤色の○で囲む。

写真  
正面上半身脱帽  
(4cm×3cm)

- 令和4年12月1日以後に撮影したもの
- カラー・白黒どちらでも可

## 1 検査日時及び時間割

15年1月26日(木) 午前 時 分 集合  
学校で撮影予定

## 2 合格発表日時

令和5年2月2日(木)午前8時30分(出願サイト上で発表)  
令和5年2月2日(木)午前9時30分(校内掲示)

※ 合格発表は合否照会サイトで行う予定です。  
(サイトのURLについては、各高校から別途お知らせします。)

特別推薦と一般推薦の両方に申し込んだ場合は、受検番号が特別推薦のものとして一般推薦のものとなるので、合格発表の際は、それぞれの番号を確認すること。

○ この受検票は、合格通知書を受領する時及び得点等の開示を請求する時に必要なのでなくさないこと。

保護者氏名 (自署) ..... 志願者との続柄 ..... 年 月 日

公印

中学校長

立

(電話)





## 5. 私立 一般入試

### 1 一般入試の制度

各高校により制度上の名称は異なりますが、およそ次のどれかに分けられます。

- ▶ 一般入試
- ▶ 併願優遇
- ▶ 第一志望優遇

### 2 一般入試について

- ① 例年、都内のほとんどの私立高校は2月10日～12日の3日間で入学試験が行われます。
- ② 上記のうち、約75%が10日に実施しています。
- ③ 複数の私立を受験する場合、入試日が重ならないように注意してください。
- ④ 試験日が重ならないければ、他県の私立高校も受験できます。
- ⑤ 学力検査はほとんどが国・数・英の3教科で行われ、原則面接を行います。

### 3 併願優遇について

#### (1) 併願優遇を利用する条件

併願優遇は下記の条件を満たす場合、一般入試で一定の優遇を受ける制度です。

- ① 高校が示す基準を満たしていること。(通常推薦入試の基準より高く設定されています。)
  - ② 受験した他の高校が不合格だった場合、必ずその高校に入学すること。  
(都立高校の分割後期募集や第二次募集、私立の二次募集への出願については、併願優遇による受験先の私立高校の規定によります。)
  - ③ 第一志望が都立高校であること(これを公立併願といいます)と決めている学校もあれば、第一志望を都立高校でも他の私立高校でも認める(公私併願)としている学校もあります。  
必ず、説明会や要項で確認してください。
  - ④ 各高校が実施している個別相談等をうけていること。
  - ⑤ 最終的に入試相談で出願を認められること。
- ▶ 併願優遇を希望する場合は、第4回進路希望調査で受験校(学科・コースを含む)を明記し併願の欄に丸を付けてください。
  - ▶ 私立併願の場合は、併願制度を利用しない高校の入学手続きの手順や期限を確認し不備のないようにしてください。

#### (2) 高等学校が示す基準について

各校で以下のような基準が示されます。

- 例) ① 全9教科の評定合計が「26以上」。(推薦入試の基準は評定合計が「24」以上)
- ② 1年生から3年生までの欠席日数の合計が20日以内。
- ③ 入試相談で出願を認められること。
- ※ 筆記試験であらかじめ指定された点数を取ることが合格の条件とする高校もあります。  
(例：国語・数学・英語 で通常合計180点が合格のところ、140点以上)

## 4 第一志望優遇

その私立高校に合格したら必ず進学することを条件に、一般入試で優遇を受ける制度です。願書にその旨を書いて提出します。この制度を利用して合格した場合、都立高校との併願による延納手続きをすることはできません。

## 5 その他

- ① 都内の私立高校の一般入試の出願は1月25日（水）からです。
- ② 私立高校・専修学校の中には出願が早い学校もあります。12月から受け付ける学校もありますので、早めの準備をお願いします。また、受験で使われる内申が有効と認められるのは渋谷区では1月6日からになりますので、締切日が1月6日以前を除き、出願はこの日以降となります。ただし、高校側が前期の内申点で提出を求めているところは、この通りではありません。なお、調査書は作成するのに数日かかります。郵送による出願は、「必着」なのか「消印有効」なのかを調べてください。
- ③ 私立高校の入試要項や願書は中学校にはありません。各自で入手してください。
- ④ 都立高校が第一志望で私立高校を受験する場合、所定の手続きをすれば、都立高校の一次（前期）募集合格発表日（3月1日（水））まで納入金の一部又は全額の納入を延期することができる学校があります。手続きをする時期や手順は各学校で異なります。入試要項で必ずご確認ください。
- ⑤ 近年インターネットを利用した出願形態（「インターネット出願」「Web出願」）の高校が増えています。学校ごとに方法や書類が異なりますので、募集要項等をよく確認して行ってください。また、中学校への受験番号や発表方法等の報告には所定の用紙を配布します。

## 6. 都立産業技術高等専門学校

都立産業技術高等専門学校の生徒募集要項は1月25日(金)より配布予定です。  
ただし、中学校にはありませんので、直接学校に取りに行ってください。

	推薦	第一次募集
願書受付日	1月12日(水)～18日(月) 高専品川キャンパス郵送	2月1日(水)～2月7日(木) 高専品川キャンパス郵送
検査実施日	1月27日(金)	2月15日(水)
合格発表日	2月2日(木)	2月20日(月)

\*都立高校の入試日程と異なる点があるので気を付けてください。

### 1 推薦入試

#### (1) 出願

出願に必要な書類等

- ① 推薦書(中学校で作成)
- ② 調査書(中学校で作成)
- ③ 入学願書(中学校にはありません。各自入手してください)
- ④ 入学考査料を振り込んだ領収書(願書の裏面に添付する)

- 入学考査料は12,600円です。(銀行、信用金庫等で振り込んでください。郵便局は不可です。)
- 1年次に通うキャンパスを選択します(品川キャンパス、荒川キャンパス)。

#### (2) 選考

① 推薦に基づく選抜は以下の内容で行われます。

- ・小論文(60分)
- ・面接

試験会場は願書に記入した、高専品川キャンパス、高専荒川キャンパス(荒川区南千住8-17-1)どちらかです。

② 配点は以下の通りです。(1,000点満点)

調査書	面接	小論文
500点	300点	200点

※中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)は使用しません。

#### (3) 発表

高専品川キャンパス及び高専ホームページ(受検票は発表日まで保管してください)。

#### (4) 合格者手続き (入学確約書の提出)

- ① 入学手続期間内に入学確約書を提出します。(合格したら、必ず提出してください)
  - ▶ 入学確約書を提出するのに印鑑 (スタンプ印不可) が必要です。
  - ▶ 指定期間内に入学確約書を提出しない者は、合格を放棄したものとみなされます。
- ② 合格発表日の翌日から起算して5日以内までに入学料を納付しなければなりません。
  - ▶ 納付場所は納付書の裏面に記載されています。(銀行、信用金庫などです。)
  - ▶ 入学料は42,300円です。
- ③ 入学料の納付がない場合、入学確約書は無効となります。確実に納付してください。
- ④ 合格したら期間内に必ず手続きを行ってください。辞退することはできません。

## 2 学力検査に基づく選抜

### (1) 第一次募集の出願について

出願に必要な書類等

- ① 調査書 (学校で作成)
- ② 入学願書 (中学校にありません。各自で取りに行ってください)
- ③ 入学考査料を振り込んだ領収書 (願書の裏面に添付する)

- ▶ 入学考査料は12,600円です。(銀行等で振り込んでください。郵便局は不可です。)
- ▶ 願書は高専品川キャンパス (品川区東大井1-10-40) に提出してください。
- ▶ 1年次に通うキャンパスを選択します (品川キャンパス、荒川キャンパス)。

### (2) 学力検査・選考方法

- ① 選考は、調査書と学力検査を総合した成績を用いて総合的に判断します。
- ② 傾斜配点と調査書中の評定の扱いは以下の通りです。

※中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)は使用しません。

学力検査		調査書 (各教科の評定の扱い)		学力検査：調査書	満点	
教科	傾斜配点	国・数・英	国数英 以外		学力検査	調査書
国語 数学 英語	数学 1.5倍	1倍	理科 1.4倍 他 1.2倍	7:3	700	300

### (4) 発表

高専品川キャンパス及び高専ホームページにて、受検番号で掲示されます(受検票は発表日まで保管してください)。

## (5) 合格者手続き（入学確約書の提出）

- ① 入学手続期間内に入学確約書を提出します。（合格したら、すぐに提出してください）
  - ▶ 入学確約書を提出するのに印鑑（スタンプ印不可）が必要なので、持参します。
  - ▶ 指定期間内に入学確約書を提出しない者は、合格を放棄したものとみなされます。
- ② 合格発表日の翌日から起算して5日以内までに入学料を納付しなければなりません。
  - ▶ 納付場所は納付書の裏面に記載されています。（銀行、信用金庫などです。）
  - ▶ 入学料は42,300円です。
- ③ 入学料の納付がない場合、入学確約書は無効となります。確実に納付してください。
- ④ 合格したら期間内に必ず手続きを行ってください。辞退することはできません。

東京都立産業高等専門学校入試情報一覧について

【URL】 <https://www.metro-cit.ac.jp/examinee/list.html>

## 7. 国立の高等学校および高等専門学校入試

国立高校は大学の付属としての性格が強く、それぞれの大学における高等普通教育の研究機関や教育実習の場としての性格が残っています。しかし、大学の学部には付属しているにもかかわらず、併設の大学進学に際しての優遇措置が全くないのもその特色のひとつです。

入試選抜については各高校の選考委員会が個別の要項を作成しており、私立の入試日とちがわず、併設の大学進学に際しての優遇措置が全くないのもその特色のひとつです。入試選抜については各高校の選考委員会が個別の要項を作成しており、私立の入試日とちがわず、併設の大学進学に際しての優遇措置が全くないのもその特色のひとつです。

学 校 名	募 集 人 員	試 験 科 目	試 験 日
東京藝術大学音楽学部附属 音楽高等学校 050-5526-2406 <台東区上野公園>	*要項10月下旬より配布	国、数、英（リスニング） 楽典、聴音、選考実技、新曲視唱、ピアノ 面接	1/20～25
東京工業大学附属科学技術 高等学校 3453-2251 <港区芝浦>	各科の募集人員（男女） 推薦 各分野とも定員40名中30%内 一般 200名（推薦による募集人員を含む）	推薦（募集の30%以内） 数、理（1冊）の小テスト、面接  一般 国、数、英	推薦 1/11  一般 2/13
筑波大学附属高等学校 3941-7176 <文京区大塚>	男女あわせて80名 [帰国生徒約3名含む]	国、数、英、理、社 ※英はリスニングテストあり 調査書点80点 (各60点計380点)	2/13
お茶の水女子大学附属 高等学校 5978-5855 <文京区大塚>	女子 120名 但し、附属中からの入学者約60名を含む。	国、数、英、社、理	2/13
筑波大学附属駒場高等学校 3411-8521 <世田谷区池尻>	男子約40名（一般生徒と海外帰国生徒あわせて）	国、数、英、社、理 (各45分) (各100点) 調査書点（100点）	2/13
東京学芸大学附属高等学校 3421-5151 <世田谷区下馬>	男女120名 男女ほぼ同数	国、数、英（各50分）	2/13
東京工業高等専門学校 042-668-5127 <八王子市櫛田町>	未公開。	未公開	未公開

<資料3>

渋谷区立原宿外苑中学校  
校長 駒崎 彰一 宛

# 推薦志望届

志望校

\*学校名は正式名称とし、科やコースも記入してください

志望理由

令和            年            月            日

3年            組            番

生徒氏名

保護者氏名

☆本人自署にてお願いします



